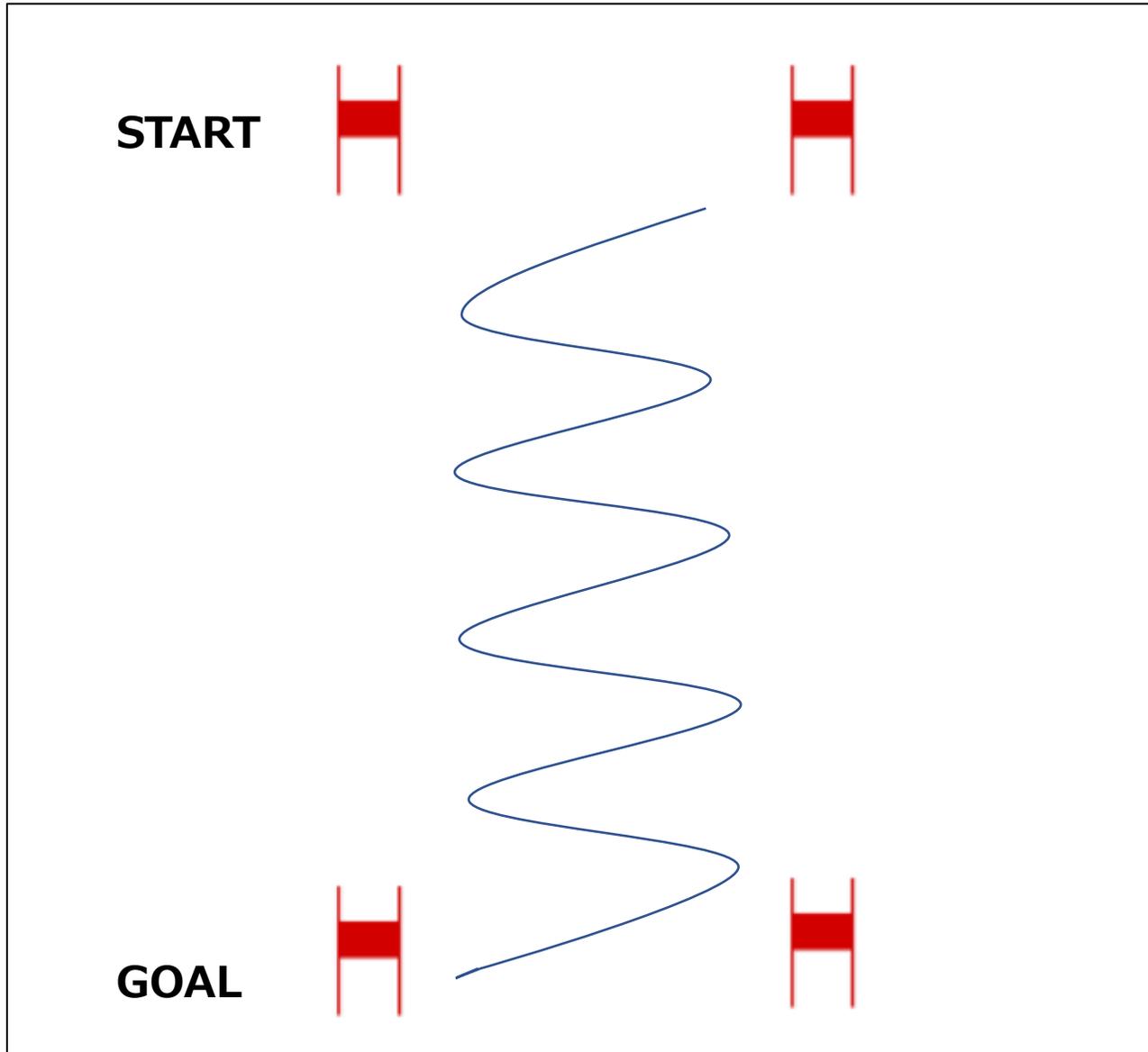


第43回東京都スキー技術選手権大会

種目・コート・ジャッジ観点について

1日目 (大回り) 白金ゲレンデ



【ジャッジの観点】

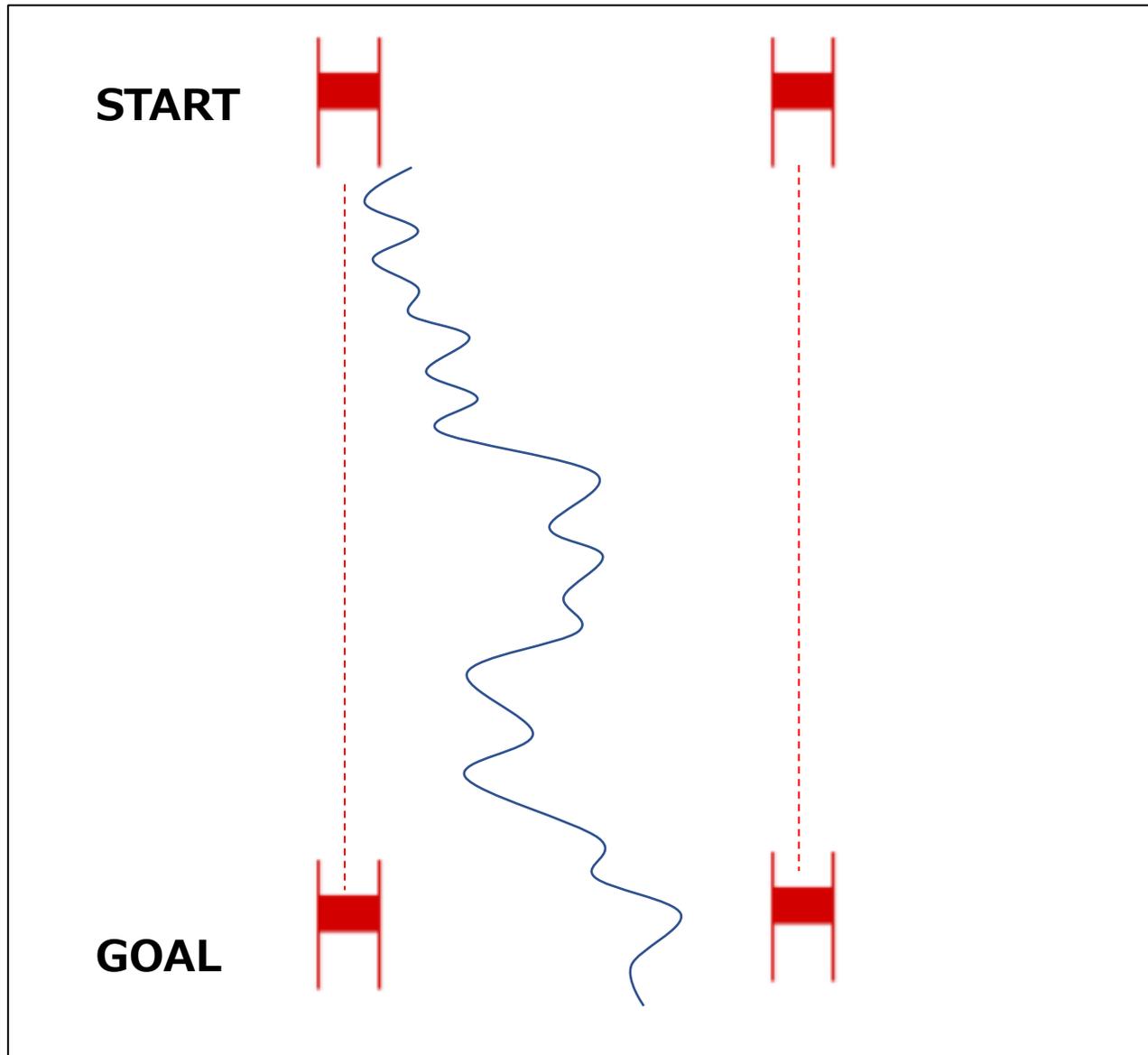
- ・基本動作
- ・スムーズな切り替え動作

・ターン半径25m程度を基準としたターン数を事前に発表。

【留意点】

- ・選手使用用具マテリアル $R \geq 25$ 前後の回転半径をイメージし、コート全長と合わせて確定する

1日目 (小回り・リズム変化) 裏太郎ゲレンデ



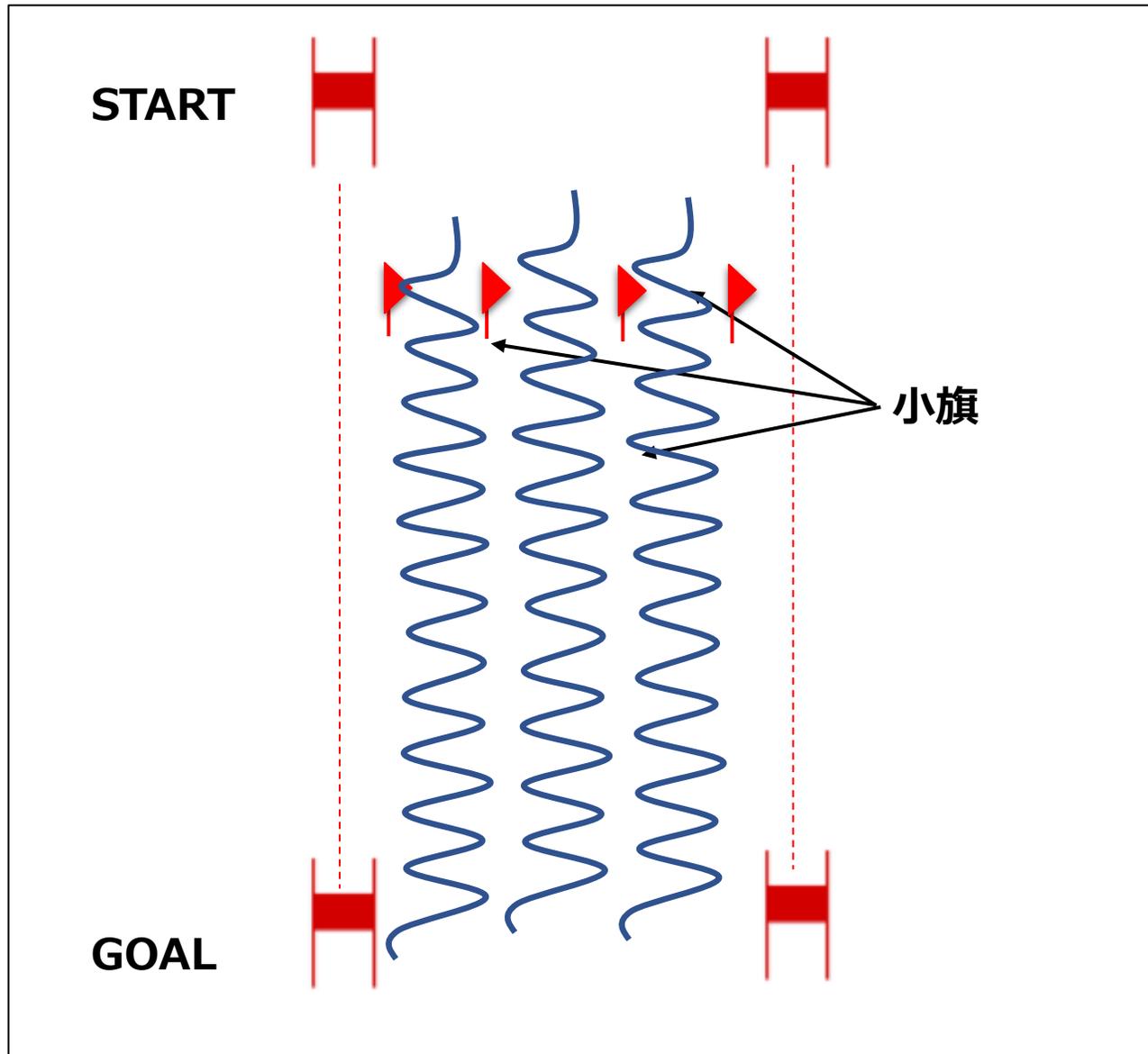
【ジャッジの観点】

- ・スピード変化への対応(ターン左右差の有無)
- ・レーン変化後の深いターン(ギルランデの抑制)
- ・リズム変化への対応
- ・素早い切り替え

【留意点】

- ・アルペン競技のSLをイメージ

1日目 (小回り) 白金ゲレンデ



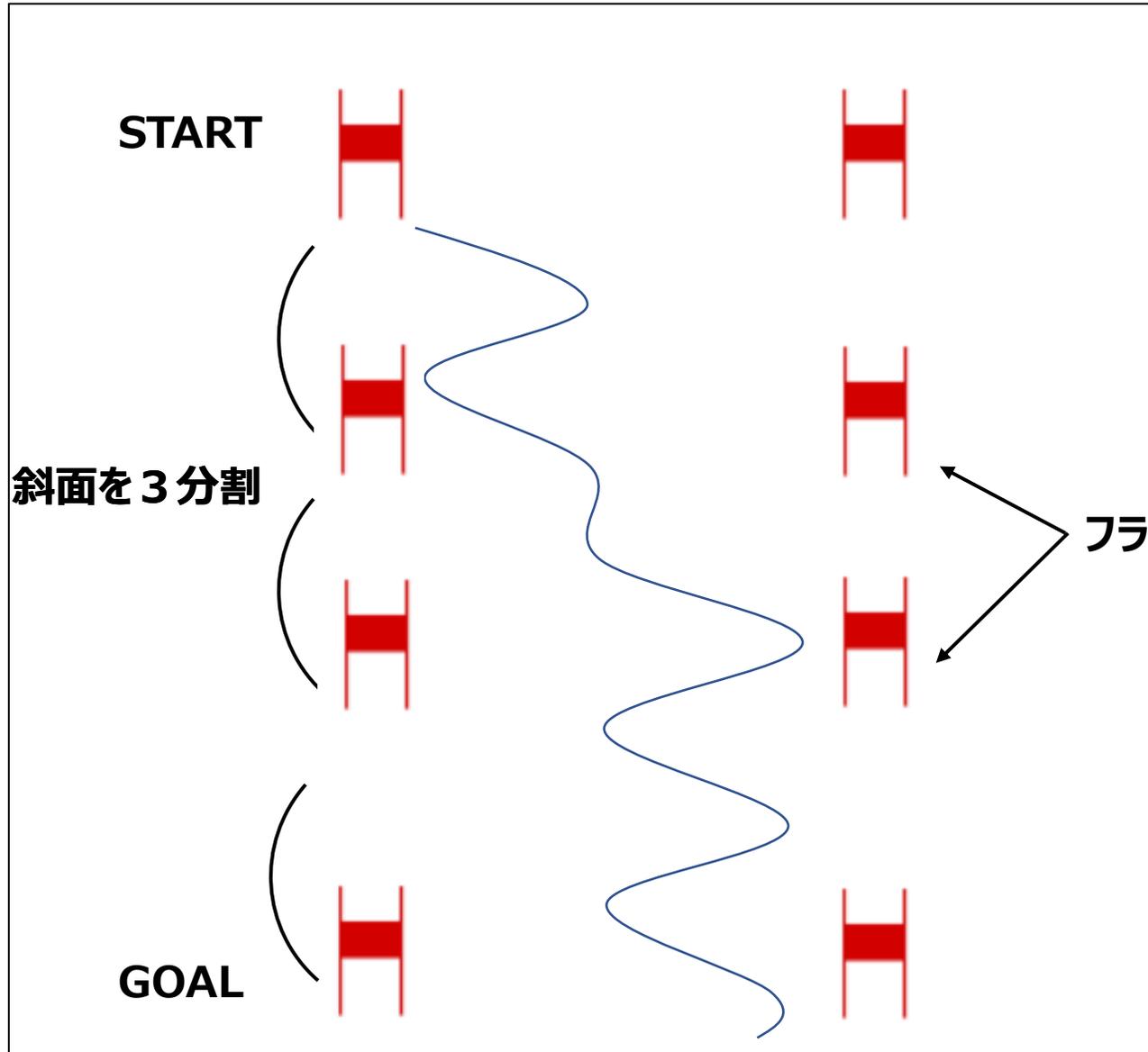
【ジャッジの観点】

・素早い切り替え動作

小旗等を設置 (横スペースの目安)

ターンスペースを後半までキープできるか
(オーバースピードになっていないか)

1日目（総合滑降フリー） 裏太郎ゲレンデ



【ジャッジの観点】

・スピード変化への対応

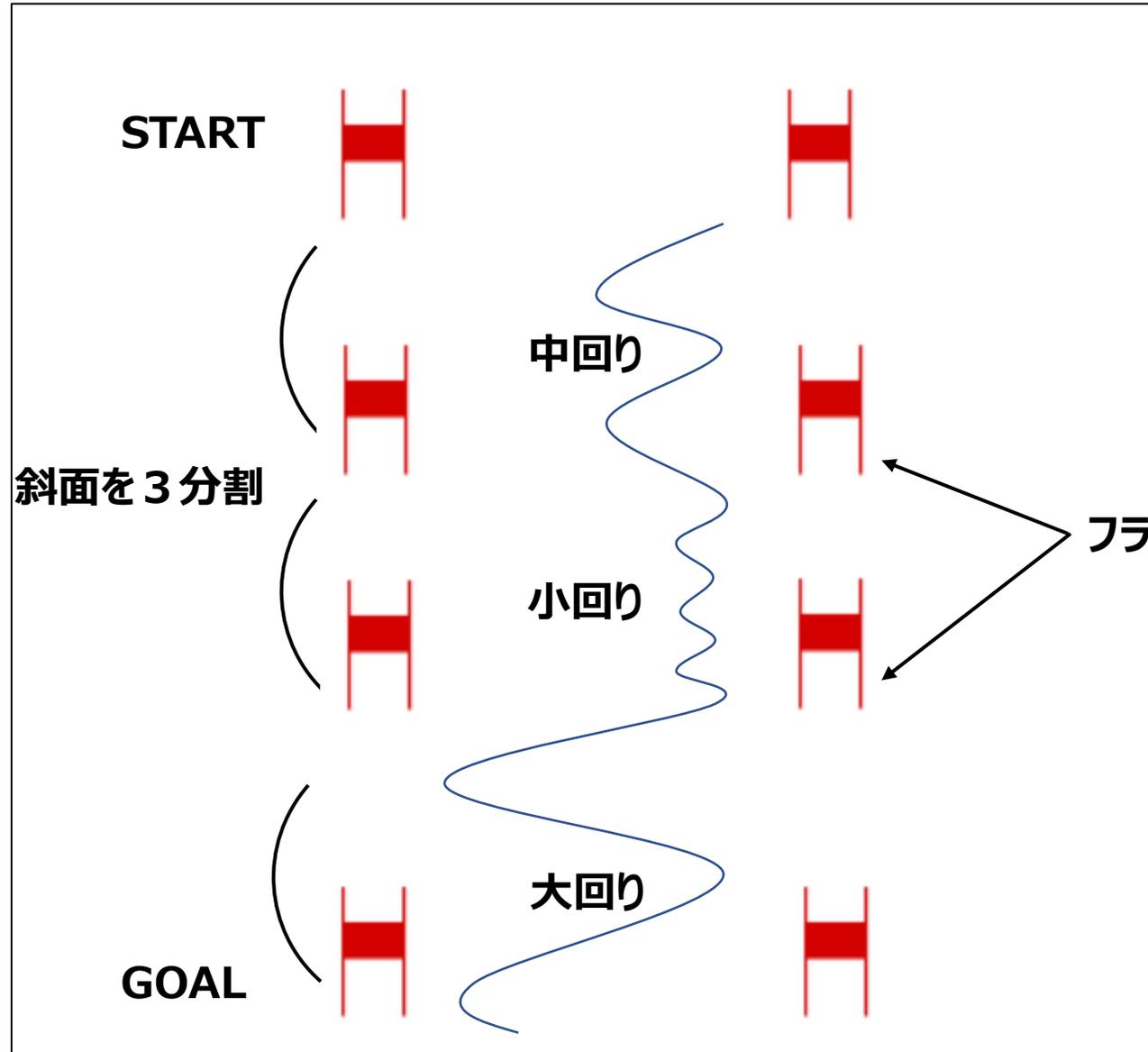
【留意点】

・コート内の左右への移動は自由

・斜面を3分割(同比率)し、リズム変化は中盤の箇所にて行う。リズム変化の方法は指定なし

・フラッグの位置は選手使用用具マテリアル $R \geq 25$ 前後の回転半径をイメージし、コート全長と合わせて確定する

2日目 (総合滑降・マテリアル規制) 白金ゲレンデ



【ジャッジの観点】

- 素早い切り替え動作
- 中回り→小回り→大回り 一貫したスキー操作

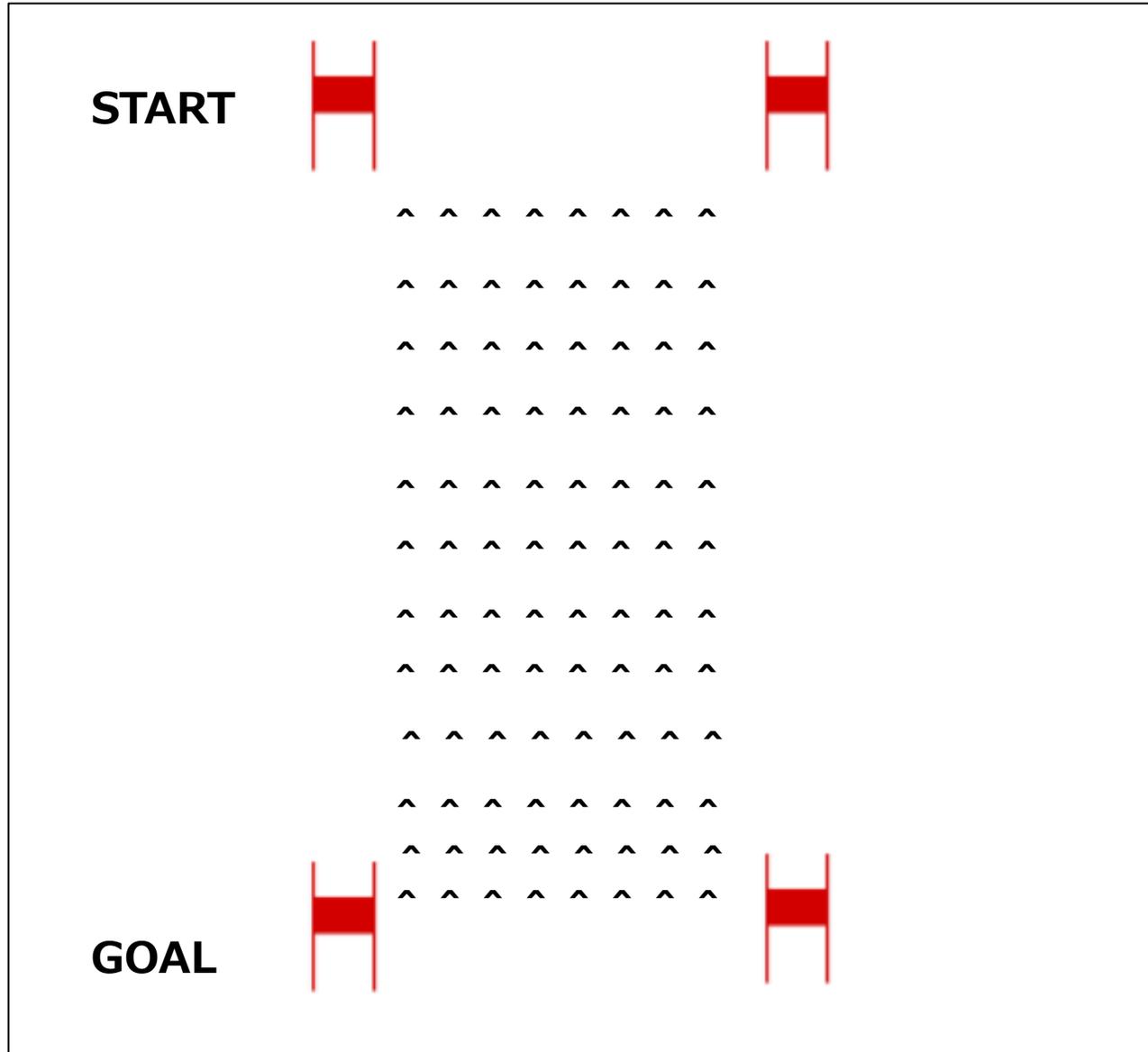
※斜面を3分割(同比率)し、ターン構成を指定

【留意点】

- コート内の左右への移動は自由
- 小回り種目で使用するスキーで行う

2日目 (小回り・不整地)

裏太郎ゲレンデ林側



【ジャッジの観点】

・雪面コンタクト・カービング